

大学入門ゼミ I

担当教員： 都市経営学部教員

履修年次・区分： 1年（共通一人間カーク入門ゼミ）【必修】

授業のテーマ： 入学直後から集中的に大学生としての立場を理解し、「大学で学ぶことの重要性」、「自分で考え行動する主体性」、「自己責任」に対する意識を高めるために授業を行う。まず、大学という新しい場において、講義、チーム作業を通じて高校との違いを確認すると同時に、新しい仲間を作っていく。次に社会の第一線で活躍する若手経営者等の交流を通じて、4年後の自分をイメージし、大学生活における目標と行動計画を立てていく。

この日の授業内容： 合宿／第一線で活躍する若手経営者等との交流



4月に行われる1泊2日の合宿では、講義やグループワークで大学での学びについて考えたり、グループで相談しながらスパイスを調合してカレーを作ったり。教員だけではなく、2年生以上の学部生がスチューデントアシスタントとしてサポートし、実りある合宿となりました。



卒業後の自分をイメージし、どんな大学生活を送るのかを考えるのが、この科目のテーマです。そのために、第一線で活躍する3人の若手経営者の方などに来ていただき、お話を聞く機会を設けています。この日、ご講演くださったのは、広島銀行福山営業本部の課長さん。いくつもの挫折を乗り越えながら挑戦し続けてきたご自身の経験を振り返り、「自分で自分の天井を決めてはいけない」「失敗は成長へのチャンス」など、学生たちへ心からのメッセージを送って下さいました。

(2017年7月取材)